

助成制度のご案内

令和8年6月



一般社団法人 岡山県トラック協会



目 次

◎助成事業の主な改正について	p1~3
----------------	------

1. 事故防止対策関係	p4~10
①運転記録証明書等発行手数料助成金	p4
②適性診断手数料及び運行管理者講習受講料助成金	p4
③技能講習助成金	p5
④安全装置等導入促進助成金	p6
⑤ドライブレコーダー機器導入促進助成金	p7
⑥可動式突入防止装置導入促進助成金	p7
⑦睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査実施助成金	p8
⑧血圧計導入促進助成金	p8
⑨健康起因事故防止対策等助成金	p9
⑩自動点呼（ロボット点呼）機器及び遠隔点呼機器等導入促進助成金	p10
⑪車輪脱落事故防止資材導入助成金	p10

2. 環境対策関係	p11~13
①低公害車導入促進助成金	p11
②最新規制適合車導入促進助成金	p12
③エコタイヤ及び再生タイヤ導入促進助成金	p12
④アイドリングストップ支援機器導入助成金	p13
⑤グリーン経営認証制度促進助成金	p13

3. 経営の近代化・合理化関係	p14~23
①近代化基金融資利子補給	p14
②信用保証料助成金（運転資金等の調達に係る融資）	p15
③信用保証料助成金（経済変動対策等に係る融資）	p15
④中小企業大学校講座受講促進助成金	p16
⑤従業員研修助成金	p16
⑥トラックドライバー等安全教育訓練促進助成金	p17
⑦大型・中型・けん引免許取得助成金	p18
⑧若年ドライバー確保のための運転免許取得支援助成金	p19
⑨インターンシップ導入促進支援事業助成金	p20
⑩人材確保活動助成金	p21
⑪自家用燃料供給施設整備支援事業助成金	p22
⑫「働きやすい職場認証制度」（運転者職場環境良好度認証制度）取得等促進助成金	p22
⑬経営診断受診促進助成金	p23

4. 災害輸送対策関係	p24
①防災対策及び感染症防止対策物資購入助成金	p24

5. その他（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付事業）	p25
①岡山県トラック物流効率化支援金（第3期）	p25
②岡山県トラック人材確保対策支援金	p25



助成事業の主な改正について



岡山県トラック協会が実施する助成制度について、昨年度より以下の点が改正されました。詳細な情報については、『助成制度のご案内』または、協会HP (<https://okayama-ta.or.jp/>) をご覧ください。

(1) 助成対象・金額の変更

変更

●健康起因事故防止対策等助成金

令和7年度より熱中症対策用の資材として、電動ファン付き作業着に対する助成を行っているが、資材の多様化に伴い助成対象資材を追加するとともに、脳ドック・心臓ドックの検査費にかかる助成金を増額することで更なる受診促進を図る。

(1) 脳ドック・心臓ドック1名につき検査費用の上限1万5千円

※当該年度の申請回数は定めない

(2) 電動ファン付き作業着、ペルチェウェア購入費用の1/2上限10万円

※中古品、リース、レンタルによる導入については助成対象外

※後付けタイプの作業着（半袖、ベストも含む）、ファン、ペルチェデバイス、バッテリー単体についても対象

※当該年度の申請回数は1回に限る

変更

●エコタイヤ及び再生タイヤ導入促進助成金

近年の申請件数や申請時期の変更等の動向を踏まえ、助成対象タイヤの導入時期に即した申請が行えるように申請時期を二期制とした。

〈第一期〉

・当該年度4月から9月末までに購入・装着し支払が完了したもの

助成申請書提出期限：当該年度11月末まで

〈第二期〉

・当該年度10月から3月15日までに購入・装着し支払が完了したもの

助成申請書提出期間：当該年度10月から3月15日まで

変更

●安全装置等導入促進助成金

助成申請数が僅少で需要が見込まれない装置を助成対象外とした。

助成対象外：衝突防止補助装置（Mobileye）

(2) 助成金制度の廃止

- テールゲートリフター装着促進助成金
- 女性等多様な人材確保に向けた職場設備改善助成金
- 外部コンサルティング導入助成金

◎各助成制度の最新情報や要綱、申請様式（申請書、実績報告など）の取得については、岡山県トラック協会のホームページを利用してください。

◎各助成事業について、原則申し込みが予算額に達した場合は、その時点で申請受付を終了します。可能な限り早期に助成申請をお願いします。

岡山県トラック協会ホームページ
<https://okayama-ta.or.jp/>



助成金交付申請にあたっての留意事項

【支払いを証明する書類について】

支払いを証明する書類は、「領収書」の写し、または金融機関の「振込金受領書」等の写しを提出して下さい。

なお、「インターネットバンキング」等による支払いについては、振込データの受付証明書（下記の様式例等）のみによる証明は認められません。別途、振込金の引き落とし（資金移動）が確認できる資料（金融機関が発行した当座勘定照合表など預金口座の入出金明細書や通帳等の写し）を添付して下さい。また、振込データの受付明細書の振込元、振込先、金額、日付、支払い目的等が不明瞭である場合は、請求書等の写しも添付して下さい。

【支払いを証明できない様式の例】

●●銀行 インターネットバンキング

資金移動送信データ

処理日時：2026年4月3日

■取引情報

受付番号	abc12345
取引指定日	2026年4月7日
承認者	A山
利用者	B川
状態	受付完了

■振込元（支払）情報

預金口座	(●●銀行) ××支店 当座 1234567
------	------------------------

■振込先口座情報

払込先金融機関	△△銀行
振込先口座	■■支店 普通 7654321
受取人名	カ) □□□

■振込金額

振込金額	10,000,000円
振込手数料	640円
支払金合計	10,000,640円

上記のような書類は「4月7日付で10,000,000円の振込」を受付完了したという結果の通知です。もちろん申込み内容が分かるこの通知書類の提出も必要ですが、これだけでは「領収書の代用」にはなりませんので、**金融機関が発行した当座勘定照合表などの預金口座の入出金明細・通帳等の写し**を一緒にご提出いただき、4月7日に10,000,640円が実際に預金口座から引き落とされたことを確認させていただきます。

1. 事故防止対策関係

① 運転記録証明書等発行手数料助成金

助成内容	自動車安全運転センターが発行する「運転記録証明書」等の発行手数料（1通：800円）を安全意識の向上と事故防止を目的に助成します。
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～令和9年3月15日（月）（申請到着分）
助成額	1通 800円 証明枚数の上限 ・ 令和8年4月1日現在の保有車両数の1.2倍（端数切り上げ）まで。（被けん引除く） ・ 上限超過分は自己負担となります。 ・ 上限枚数は事業者単位です。
助成対象	最寄りの警察署等その他の機関から申し込んだ場合は助成対象となりません。
申請方法	無事故・無違反、運転記録証明書交付申請書と委任状を下記へお申し込みください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 自動車安全運転センター岡山県事務所 岡山市北区御津中山444-3 TEL 086-724-4360 </div> ※発行手数料の助成金は、岡山県トラック協会から直接自動車安全運転センターに支払います。

② 適性診断手数料及び運行管理者講習受講料助成金

助成内容	事業用貨物自動車の事故防止の一環として助成対象機関による適性診断手数料及び運行管理者講習について受講料の一部を助成します。																												
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～令和9年3月10日（水） 受診・受講日が基準となります。																												
助成額	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">受診料・受講料</th> <th colspan="2">料 金</th> </tr> <tr> <th>協会負担</th> <th>自己負担</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">適性診断</td> <td>一般診断</td> <td>2,400円</td> <td>2,400円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>初任診断</td> <td>4,800円</td> <td>2,800円</td> <td>2,000円</td> </tr> <tr> <td>適齢診断</td> <td>4,800円</td> <td>2,800円</td> <td>2,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">運行管理者講習</td> <td>一般講習</td> <td>3,200円</td> <td>2,200円</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>基礎講習</td> <td>8,900円</td> <td>4,900円</td> <td>4,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記の受診、受講料の協会負担分については、岡山県トラック協会から指定機関に直接支払いますので、自己負担分を受診・受講時に指定機関へ支払ってください。 ※eナスバによる運行管理者講習は、助成対象外です。</p>	区分	受診料・受講料	料 金		協会負担	自己負担	適性診断	一般診断	2,400円	2,400円	0円	初任診断	4,800円	2,800円	2,000円	適齢診断	4,800円	2,800円	2,000円	運行管理者講習	一般講習	3,200円	2,200円	1,000円	基礎講習	8,900円	4,900円	4,000円
区分	受診料・受講料			料 金																									
		協会負担	自己負担																										
適性診断	一般診断	2,400円	2,400円	0円																									
	初任診断	4,800円	2,800円	2,000円																									
	適齢診断	4,800円	2,800円	2,000円																									
運行管理者講習	一般講習	3,200円	2,200円	1,000円																									
	基礎講習	8,900円	4,900円	4,000円																									
申請方法	下記対象機関に直接お申し込みください。																												
対象機関	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適性診断（一般、初任、適齢） 自動車事故対策機構（岡山支所・広島主管支所・鳥取支所） ヤマト・スタッフ・サプライ(株)岡山支店 ・ 運行管理者講習（一般、基礎） 自動車事故対策機構（岡山支所・広島主管支所・鳥取支所） 玉野自動車教習所 ヤマト・スタッフ・サプライ(株)岡山支店 ※自動車事故対策機構の基礎講習は岡山支所のみ対象。 																												

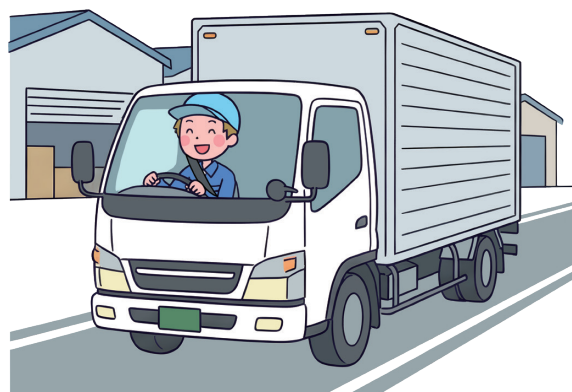
③ 技能講習助成金（実績申請）

助成内容	会員事業者の従業員がフォークリフト運転技能講習等を修了した際に受講料の一部を助成します。							
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～ 令和9年3月25日（木）							
助成額等	1名につき4,000円 ただし、フォークリフト運転技能講習について、陸上貨物運送事業労働災害防止協会岡山県支部に未加入の会員にあっては1名につき3,000円。							
助成対象	<p>会員事業者の従業員で、下記の技能講習により資格を取得した場合に助成します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>技能講習名</th> <th>講習機関</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フォークリフト運転技能講習</td> <td>陸上貨物運送事業労働災害防止協会岡山県支部</td> </tr> <tr> <td>車両系建設機械運転技能講習 (整地運搬・積込み用及び掘削用) 玉掛け技能講習 小型移動式クレーン運転技能講習</td> <td>港湾貨物運送事業労働災害防止協会岡山支部</td> </tr> </tbody> </table>		技能講習名	講習機関	フォークリフト運転技能講習	陸上貨物運送事業労働災害防止協会岡山県支部	車両系建設機械運転技能講習 (整地運搬・積込み用及び掘削用) 玉掛け技能講習 小型移動式クレーン運転技能講習	港湾貨物運送事業労働災害防止協会岡山支部
技能講習名	講習機関							
フォークリフト運転技能講習	陸上貨物運送事業労働災害防止協会岡山県支部							
車両系建設機械運転技能講習 (整地運搬・積込み用及び掘削用) 玉掛け技能講習 小型移動式クレーン運転技能講習	港湾貨物運送事業労働災害防止協会岡山支部							
申請方法	上記講習機関にて講習修了後、申請書を助成対象期間内に岡山県トラック協会へ提出してください。なお、 <u>フォークリフト運転技能講習以外の講習</u> については、港湾貨物運送事業労働災害防止協会岡山支部の確認印を押してもらってください。							



④ 安全装置等導入促進助成金（実績申請）

助成内容	事業用トラックの事故撲滅対策の一環として、事故防止並びに飲酒防止を図るための安全装置等の導入を促進するため、導入費の一部を助成します。
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～ 令和9年3月15日（月）
助成額等	<p>(1) 後方視野確認支援装置及び側方視野確認支援装置 1台あたり、取得価格の1/2 上限20,000円 ※両装置の機能を有する場合、また、両装置を併せて導入した場合には上限40,000円とする。</p> <p>(2) 側方衝突監視警報装置 1台あたり、取得価格の1/2 上限100,000円</p> <p>(3) 呼気吹き込み式アルコールインターロック 1台あたり、取得価格の1/2 上限60,000円 ※1会員あたり、上限2台まで</p> <p>(4) IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器 1台あたり、取得価格の1/2 上限20,000円 ※Gマーク事業所に限る</p> <p>(5) 大型車用トルク・レンチ 1台あたり、取得価格の1/2 上限30,000円 ※車両総重量8t以上の事業用トラックを管理する会員に対して上限1台まで</p>
助成対象装置	<p>詳細な対象のメーカー、型式等は岡ト協ホームページをご覧ください。</p> <p>(1) 後方視野確認支援装置・側方視野確認支援装置</p> <p>(2) 側方衝突監視警報装置</p> <p>(3) 呼気吹き込み式アルコールインターロック装置</p> <p>(4) IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器</p> <p>(5) 600N・m以上の締め付け能力を有する大型車用トルク・レンチ</p>
申請方法	該当装置の導入または装着及び支払完了後、申請書に必要書類を添付し助成対象期間内に、岡山県トラック協会へ提出してください。※ <u>国の補助金との併用はできません。</u>

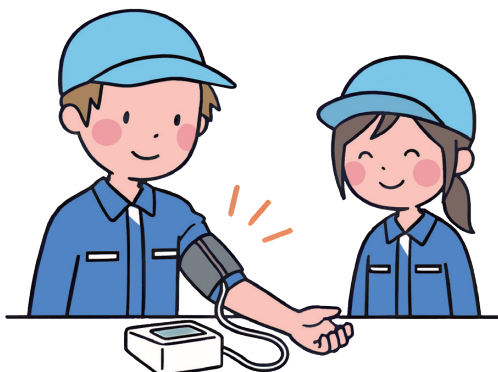


⑤ ドライブレコーダー機器導入促進助成金（実績申請）

助成内容	事故防止対策として、映像や走行データを記録するドライブレコーダー機器の導入費の一部を助成します。
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～ 令和9年2月26日（金）
助成額等	1台あたり車載器本体購入価格の1/2 運行管理連携型・一体型：上限50,000円 <u>1会員あたり、600,000円まで</u>
助成対象機器	(1) ドライブレコーダー車載器（運行管理連携型） (2) デジタコ・ドラレコ一体型車載器 対象機器一覧は、岡ト協ホームページをご覧ください。 対象機器の追加、変更も随時岡ト協ホームページでお知らせします。
申請方法	該当装置の装着及び支払い完了後、申請書に必要書類を添付し助成対象期間内に、岡山県トラック協会へ提出してください。 ※国の補助金との併用はできません。

⑥ 可動式突入防止装置導入促進助成金（実績申請）

助成内容	会員事業者が可動式突入防止装置（可動式バンパー）をダンプ車両に取り付けた際の導入費の一部を助成します。
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～ 令和9年3月15日（月）
助成額等	導入費用の1/2 上限100,000円 1会員あたり、5台まで
助成対象	ダンプ車両に可動式突入防止装置を導入した際の費用
申請方法	該当装置の装着及び支払完了後、申請書に必要書類を添付し助成対象期間内に、岡山県トラック協会へ提出してください。



⑦ 睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査実施助成金（事前申請）

助成内容	睡眠時無呼吸症候群（SAS）患者の早期発見と適切な治療及びSAS治療中の運転者に対し、点呼時の健康管理等を通じて健康起因事故防止及び労働災害事故防止に寄与することを目的とし、受診料の一部を助成します。
助成対象・申請期間	・事前申込受付期間 令和8年4月1日（水）～令和9年1月29日（金） ・実績報告受付期間 令和9年2月26日（金）まで
助成額等	指定の検査・医療機関においてSASスクリーニング検査を受診（健康保険適用外）した場合に次のとおり助成します。 ・第1次検査費用の半額（上限500円/人） ・第2次検査費用の半額（上限2,000円/人） ・第1次検査及び第2次検査の合計費用の半額（上限2,500円/人） 1会員あたり、上限50人まで
助成対象（検査・医療機関）	岡ト協ホームページをご覧ください。
申請方法	対象検査機関に予約を行うとともに、申請期間までに事前申込書を提出してください。検査の受診及び支払い完了後、実績報告書に必要書類を添付し助成対象期間内に、岡山県トラック協会へ提出してください。 ※ <u>国の補助金との併用はできません。</u>

⑧ 血圧計導入促進助成金（実績申請）

助成内容	全日本トラック協会では、過労死や健康に起因する事故の発生を防止するため、ドライバーの脳疾患、心臓疾患等の要因となる高血圧の予防に血圧測定が重要であることから、乗務前点呼における血圧測定を推進し、高機能な血圧計の普及を図るため購入費用の一部を助成します。
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～令和9年3月15日（月）
助成額等	血圧計の取得価格の1/2 1台につき上限50,000円
助成対象（対象者・機器）	・助成対象者 新たに新品の血圧計を購入（一括・割賦）した中小企業者。（中小企業基本法第2条第1項第1号に掲げる中小企業者（資本金3億円以下又は従業員数300人以下）である会員事業者） ・助成対象血圧計 管理医療機器かつ特定保守管理医療機器である全自動血圧計（業務用） メーカー、型式は岡ト協ホームページをご覧ください。
申請方法	該当機器の購入及び支払完了後、申請書に必要書類を添付し助成対象期間内に、岡山県トラック協会へ提出してください。

⑨ 健康起因事故防止対策等助成金（脳ドック・心臓ドック・熱中症対策資材）（実績申請）

助成内容	健康に起因する事故を防止するため、健康起因事故対策等（脳ドック・心臓ドック・熱中症対策資材）の検査料及び購入費の一部を助成します。						
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～令和9年2月26日（金）						
助成額等	<p>①脳ドック・心臓ドック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検査費用の上限15,000円 申請回数は定めない <p>②熱中症対策資材（電動ファン付き作業着、ペルチェウエア）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入費用の1/2 上限100,000円 1事業者あたり申請回数は年1回まで 						
助成対象	<p>①脳ドック・心臓ドック</p> <p>岡山県内の会員事業所に属する運転者が受診した、下記検査とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ドックの種類</th> <th>検査項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>脳ドック</td> <td>(1) MRI検査 (2) MRA検査</td> </tr> <tr> <td>心臓ドック</td> <td>(1) 心臓超音波検査 (2) 3D-CT検査</td> </tr> </tbody> </table> <p>※各ドックの検査項目は、(1) と (2) いずれも受診した場合に限る。</p> <p>②熱中症対策資材（電動ファン付き作業着、ペルチェウエア）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後付けタイプの作業着（半袖、ベストも含む）についても対象 ・作業着に付随するファン・バッテリーについても対象 ・専用バッテリーまたはファン、ペルチェデバイスのみについても対象 <p>中古品、リース及びレンタルでの導入は対象外</p>	ドックの種類	検査項目	脳ドック	(1) MRI検査 (2) MRA検査	心臓ドック	(1) 心臓超音波検査 (2) 3D-CT検査
ドックの種類	検査項目						
脳ドック	(1) MRI検査 (2) MRA検査						
心臓ドック	(1) 心臓超音波検査 (2) 3D-CT検査						
申請方法	対象検査を受診及び資材購入・支払い後、申請書に必要書類を添付し助成対象期間内に、岡山県トラック協会へ提出してください。						



⑩ 自動点呼(ロボット点呼) 機器及び遠隔点呼機器等導入促進助成金 (実績申請)

助成内容	トラック運送事業者における輸送の安全確保の根幹を成す運行管理について、安全性の向上、労働環境の改善、人手不足の解消等に資するための運行管理業務の高度化に向けた自動点呼機器及び遠隔点呼機器並びに附属システム等の導入に要する費用を負担した場合に助成します。
助成対象・申請期間	令和8年4月1日(水)～令和9年2月26日(金)
助成額等	自動点呼にあつては、国が認定した機器、遠隔点呼にあつては、国が推奨する機器等を新たに導入し、費用を負担した場合15万円を交付する。ただし、費用が助成金の金額の上限に達していない場合は、その費用額を交付する。なお1会員あたり1台を限度とする。 国及び地方自治体からの補助金が交付された機器等に対しても、助成金を交付する。
助成対象者	機器等を令和4年4月1日以降に契約若しくは利用を開始し、かつ国土交通省に届出をして承認された会員事業者
申請方法	国土交通省に届出をして承認された後、申請書に必要書類を添付し助成対象期間内に岡山県トラック協会へ提出してください。

⑪ 車輪脱落事故防止資材導入助成金 (実績申請)

助成内容	事故防止対策として、ホイール・ナットの緩みを可視化し、車輪脱落事故防止を図るための資材導入費の一部を助成します。								
助成対象・申請期間	令和8年4月1日(水)～令和9年3月15日(月)								
助成額等	導入・装着した資材価格の1/2 上限200,000円 1事業者あたり、1回まで								
助成対象	<table border="1"> <thead> <tr> <th>資材名/商品名</th> <th>メーカー名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>脱落防止ナット</td> <td>3Wood (スリーウッド)</td> </tr> <tr> <td>Zafety Lug Lock</td> <td>田坂鋼業(株)</td> </tr> <tr> <td>ホイールハットグーフォ</td> <td>STS hicoA (エスティージェスヒコア)</td> </tr> </tbody> </table> <p>リース及びレンタルでの導入は対象外とする</p>	資材名/商品名	メーカー名等	脱落防止ナット	3Wood (スリーウッド)	Zafety Lug Lock	田坂鋼業(株)	ホイールハットグーフォ	STS hicoA (エスティージェスヒコア)
資材名/商品名	メーカー名等								
脱落防止ナット	3Wood (スリーウッド)								
Zafety Lug Lock	田坂鋼業(株)								
ホイールハットグーフォ	STS hicoA (エスティージェスヒコア)								
申請方法	該当資材の装着及び支払い完了後、申請書に必要書類を添付し助成対象期間内に、岡山県トラック協会へ提出してください。								



2. 環境対策関係

① 低公害車導入促進助成金（事前申請）

助成内容	貨物自動車運送事業の用に供するCNG車、LNG車、ハイブリッド車、電気自動車、燃料電池自動車の導入（新規登録車）を促進するため導入費用の一部を助成します。																
助成対象・申請期間	対象期間 令和8年4月1日（水）～ 令和9年3月10日（水） ・交付申請受付期間 令和9年1月29日（金）まで ・実績報告受付期間 令和9年3月15日（月）まで																
助成額・ 協調助成・ 助成対象	1. CNG・LNG自動車（新車・リース、買取） (単位：円)																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>全ト協</th> <th>岡ト協</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型</td> <td>122,000</td> <td>121,000</td> <td>243,000</td> </tr> <tr> <td>中型</td> <td>459,000</td> <td>458,000</td> <td>917,000</td> </tr> <tr> <td>大型</td> <td>1,000,000</td> <td>500,000</td> <td>1,500,000</td> </tr> </tbody> </table>	区分	全ト協	岡ト協	計	小型	122,000	121,000	243,000	中型	459,000	458,000	917,000	大型	1,000,000	500,000	1,500,000
	区分	全ト協	岡ト協	計													
	小型	122,000	121,000	243,000													
	中型	459,000	458,000	917,000													
	大型	1,000,000	500,000	1,500,000													
	助成対象車両：内燃機関の燃料として可燃性ガスを用いる自動車で、当該自動車に係る自動車検査証記録事項の燃料欄に当該自動車の燃料がCNGもしくはLNGと記載されているもの																
	2. ハイブリッド自動車（新車・リース、買取） (単位：円)																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>全ト協</th> <th>岡ト協</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型</td> <td>97,000</td> <td>96,000</td> <td>193,000</td> </tr> <tr> <td>中型</td> <td>335,000</td> <td>335,000</td> <td>670,000</td> </tr> <tr> <td>大型</td> <td>600,000</td> <td>300,000</td> <td>900,000</td> </tr> </tbody> </table>	区分	全ト協	岡ト協	計	小型	97,000	96,000	193,000	中型	335,000	335,000	670,000	大型	600,000	300,000	900,000
	区分	全ト協	岡ト協	計													
小型	97,000	96,000	193,000														
中型	335,000	335,000	670,000														
大型	600,000	300,000	900,000														
助成対象車両：内燃機関を有する自動車と併せて電気又は蓄圧器に蓄えられた圧力を動力源として用いるものであり、かつ、当該自動車に係る自動車検査証記録事項の備考欄に当該自動車ハイブリッド車と記載されているもの																	
3. 電気自動車（新車・リース、買取） (単位：円)																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>全ト協</th> <th>岡ト協</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型</td> <td>300,000</td> <td>150,000</td> <td>450,000</td> </tr> </tbody> </table>	区分	全ト協	岡ト協	計	小型	300,000	150,000	450,000									
区分	全ト協	岡ト協	計														
小型	300,000	150,000	450,000														
助成対象車両：搭載された電池によって駆動される電動機を原動機とする自動車、当該自動車に係る自動車検査証記録事項の燃料欄に当該自動車の燃料が電気と記載されているもの																	
4. 燃料電池自動車（新車・リース、買取） (単位：円)																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>全ト協</th> <th>岡ト協</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型</td> <td>300,000</td> <td>150,000</td> <td>450,000</td> </tr> </tbody> </table>	区分	全ト協	岡ト協	計	小型	300,000	150,000	450,000									
区分	全ト協	岡ト協	計														
小型	300,000	150,000	450,000														
助成対象車両：圧縮水素又は液体水素を燃料とし、燃料電池スタック及び電動機を備えたもので、当該自動車に係る自動車検査証記録事項に当該自動車の燃料が燃料電池自動車と記載されているもの																	
※3、4は中小企業のみ																	
申請方法	<u>全日本トラック協会及び岡山県トラック協会への申請は複写式の申請書が協会にありますので、申請をされる方は協会へご連絡ください。（複写式のため岡ト協ホームページより取得できません。）</u>																

② 最新規制適合車導入促進助成金（実績申請）

助成内容	貨物自動車運送事業の用に供する最新規制適合車（ディーゼル車、新規登録車）の導入を促進するための導入費用の一部を助成します。								
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～ 令和9年3月15日（月）								
助成額等・助成対象	<p style="text-align: right;">（単位：円）</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>最大積載量</th> <th>助成金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2トン以上4トン未満</td> <td>40,000</td> </tr> <tr> <td>4トン以上8トン未満</td> <td>90,000</td> </tr> <tr> <td>8トン以上</td> <td>140,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>1会員あたり、上限3台 注) 上記の最大積載量は、架装等による減トン前の積載量です。</p>	最大積載量	助成金	2トン以上4トン未満	40,000	4トン以上8トン未満	90,000	8トン以上	140,000
最大積載量	助成金								
2トン以上4トン未満	40,000								
4トン以上8トン未満	90,000								
8トン以上	140,000								
申請方法	<p>該当車両の登録及び支払（リース契約）後、申請書に必要な書類を添付し助成対象期間内に、岡山県トラック協会へ提出してください。</p> <p>申請書類については、岡ト協ホームページより取得してください。</p> <p>※<u>国の補助金との併用はできません。</u></p>								

③ エコタイヤ及び再生タイヤ導入促進助成金（実績申請）

助成内容	会員事業者が、エコタイヤ及び再生タイヤを新たに導入する際に、かかった費用の一部を助成します。				
助成対象・申請期間	<p>令和8年4月1日（水）～ 令和9年3月15日（月）</p> <p>※9月末までに購入・装着し支払が完了したものは、助成申請書の提出期限は11月末となっています。</p>				
助成額等	<p>3,000円/1本</p> <p>1会員あたり、上限300,000円</p>				
助成対象	<ul style="list-style-type: none"> ・エコタイヤ（型式指定あり） 対象商品一覧については、岡ト協のホームページをご覧ください。 ・再生タイヤ（型式指定なし） 各タイヤメーカーで再生タイヤと証明できる製品が対象となります。 				
申請方法	<p>対象のタイヤの装着及び支払を完了後、必要書類を添付し助成対象期間内に、岡山県トラック協会へ提出してください。</p> <p>助成申請書提出期限</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td>上期（4月1日～9月30日）に購入、装着、支払完了したもの</td> <td style="text-align: center;">令和8年11月30日（月）</td> </tr> <tr> <td>下期（10月1日～3月15日）に購入、装着、支払完了したもの</td> <td style="text-align: center;">令和9年3月15日（月）</td> </tr> </tbody> </table>	上期（4月1日～9月30日）に購入、装着、支払完了したもの	令和8年11月30日（月）	下期（10月1日～3月15日）に購入、装着、支払完了したもの	令和9年3月15日（月）
上期（4月1日～9月30日）に購入、装着、支払完了したもの	令和8年11月30日（月）				
下期（10月1日～3月15日）に購入、装着、支払完了したもの	令和9年3月15日（月）				

④ アイドリングストップ支援機器導入助成金（実績申請）

助成内容	アイドリングストップ運動の推進に努めるため、あらたにアイドリングストップ支援機器を導入する費用の一部を助成します。
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～ 令和9年3月15日（月）
助成額等	<ul style="list-style-type: none"> ・エア（燃焼式）ヒーター 取得価格の1/2 上限60,000円 ・車載バッテリー式冷房装置 取得価格の1/2 上限60,000円 ・1会員あたり、3台まで
助成対象機器	※対象機種は、岡ト協ホームページをご覧ください。
申請方法	該当機器の装着及び支払いが完了後、申請書に必要書類を添付し助成対象期間内に岡山県トラック協会へ提出してください。

⑤ グリーン経営認証制度促進助成金（実績申請）

助成内容	交通エコロジー・モビリティ財団（交通エコモ財団）のグリーン経営認証制度に対し、認証登録を取得または更新した場合の費用の一部を助成します。
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～ 令和9年3月15日（月）
助成額等・助成対象	<p>取得した場合：要した費用の1/2 上限80,000円 更新の場合：要した費用の1/2 上限40,000円 ※交通エコモ財団へ複数事業所をまとめて申請した場合も同様</p>
申請方法	認証取得または更新及び支払完了後、申請書に必要書類を添付し助成対象期間内に岡山県トラック協会へ提出してください。



3. 経営の近代化・合理化関係

① 近代化基金融資利子補給（事前申請）

一 般	融 資 総 枠	16億円
	公 募 期 間	令和8年6月1日（月）～ 令和9年1月29日（金）
	申 込 方 法	所定の申込書（岡山県トラック協会に備付）に必要書類を添付のうえ申込み下さい。
	融 資 推 薦 適 否 決 定	毎月末に締め切り、翌月10日に融資推薦適否決定通知書を送付します。
	取 扱 金 融 機 関	(株)商工組合中央金庫岡山支店及び下記の代理店の本支店 ・ 笠岡信用組合 ・ 横浜幸銀信用組合 ・ 朝銀西信用組合
	担 保 ・ 保 証 人	取扱金融機関の定めるところによる。
	貸 出 利 率	取扱金融機関の所定利率による。
	利 子 補 給	岡山県トラック協会が(株)商工組合中央金庫へ直接利子補給金を支払うことにより行われます。
	本制度対象者	岡山県トラック協会の会員及びその共同体（岡山県内に本社があること。）
	融	融 資 条 件
融 資 対 象 事 業		①トラックターミナル、配送センター及び福利厚生施設の整備に要する資金 ②荷役機械、省エネ関連機器、車両等の購入・改造に要する資金
資	融 資 限 度 額	①見積り金額以内（消費税以外の税金・登録諸費用は除く）ただし、融資申込金額は千円単位で申請してください。 ②上限 8千万円 過年度に本制度により融資を受けた事業者（共同体も含む）は、過年度分の借入残高に当該年度分を加算した金額が②の限度額以内であること。
	償 還 期 間	・ 10年以内とします。ただし、法定耐用年数が10年を下回る設備については法定耐用年数以内とします。 ・ 営業用トラックは5年以内とします。ただし、中古車の場合は5年よりも短くなる場合があります。 ・ 据置期間は6ヶ月以内です。
	利 子 補 給 率	現在、調整中ですので、決まり次第ご案内します。

その他	申 込 先	〒700-8567 岡山市北区青江1-22-33 一般社団法人岡山県トラック協会
	添 付 書 類	土地購入の場合 公図・所在地案内図・見積書 建物購入の場合 平面図（設計図）・所在地案内図・見積書 車両購入の場合 見積書
	借入金申し込み	融資推薦決定通知を受けた方は、同通知書の写しを添えて(株)商工組合中央金庫岡山支店若しくは代理店信用組合の本店又は支店に借入申し込みを行って下さい。
	設 備 完 成 (購 入) 報 告	設備が完成（購入）したときは、協会からお送りする「設備完成（購入）報告書」により速やかにその報告を行って下さい。 報告がない場合、利子の補給が打ち切られることがあります。
<p>この公募要綱に定めのない事項は、岡山県トラック協会制定の近代化基金運営要綱及び同細則の定めによります。</p> <p>その他ご不明の点がありましたらお気軽に岡山県トラック協会にお尋ね下さい。</p>		

② 運転資金等の調達に係る信用保証料助成金（実績申請）

助 成 内 容	会員事業者が、金融機関から融資を受ける際に信用保証協会に支払った信用保証料の一部を助成します。
助 成 対 象 ・ 申 請 期 間	令和8年4月1日（水）～ 令和9年3月15日（月）
助 成 額 等	信用保証料の1/2 上限100,000円
申 請 方 法	信用保証料支払い後、申請書に必要書類を添付し助成対象期間内に岡山県トラック協会へ提出してください。

③ 経済変動対策等に係る融資の信用保証料助成金（実績申請）

助 成 内 容	会員事業者が、岡山県経済変動対策資金またはセーフティネット保証、災害関係保証を得る場合、信用保証協会に支払う保証料の一部を助成します。
助 成 対 象 ・ 申 請 期 間	令和8年4月1日（水）～ 令和9年3月15日（月）
助 成 額 等	信用保証料の1/2 上限200,000円 ※ただし、「災害関係保証」の融資を受けた場合は、当該年度の助成額の上限は400,000円となります。
申 請 方 法	信用保証料支払い後、申請書に必要書類を添付し助成対象期間内に岡山県トラック協会へ提出してください。

④ 中小企業大学校講座受講促進助成金（事前申請）

助成内容	会員事業所の経営者・管理者が中小企業大学校の指定講座を受講した場合、受講料の一部を助成します。
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～ 令和9年3月15日（月）
助成額等	受講料の2/3
助成対象校・指定講座	対象校 <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業大学校9校及び金沢キャンパス、四国キャンパス ・WEB校（WEBee Campus） 指定講座：対象校で定める講座 講座名やカリキュラムについては全ト協ホームページ「令和7年度中小企業大学校講座受講促進助成制度について」 【>>対象講座と各大学校連絡先】 をご覧ください。 ※URL https://jta.or.jp/member/seminar/daigaku2026.html
申請方法	岡山県トラック協会まで受講講座等について受講前にお申し出ください。 受講修了後、申請書に必要書類を添付し助成対象期間内に岡山県トラック協会へ提出してください。

⑤ 従業員研修助成金（実績申請）

助成内容	人材育成対策の一環として、会員事業者が指定施設を利用して従業員に対する研修を実施した場合に、研修にかかった経費の一部を助成します。
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～ 令和9年3月15日（月）
助成額	日帰り研修 1名につき 1,000円以内 宿泊を伴う研修 1名につき 2,000円以内
助成対象経費	<ul style="list-style-type: none"> ・会場代（借り上げ料、設営費） ・弁当、飲み物代（酒類は除く） ・講師謝金、交通費 ・資料作成、購入費 ※その他の経費については、事前に協会までお問い合わせ下さい。 ※助成対象指定施設については、岡ト協ホームページをご覧ください。 ※助成対象は助成対象指定施設の現地において参加した者に限る。
申請方法	研修終了後、申請書に必要書類を添付し助成対象期間内に岡山県トラック協会へ提出してください。



⑥ トラックドライバー等安全教育訓練促進助成金（事前申請）

助成内容	全日本トラック協会及び岡山県トラック協会では、会員事業所に所属するトラックドライバー及び安全管理者が、安全意識向上及び運転技能向上等を目的として所定の安全施設において研修を受講した場合、その受講料の全額又は一部を助成します。														
助成対象・申請期間	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象研修期間</th> <th>事前申請受付期間</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1次募集</td> <td>令和8年4月 ～ 9月</td> <td>令和8年4月1日(水) ～ 6月30日(火)</td> <td>予算に達していない場合は令和8年8月31日(月)まで受付延長</td> </tr> <tr> <td>2次募集</td> <td>令和8年10月 ～ 令和9年3月</td> <td>令和8年9月1日(火) ～ 11月30日(月)</td> <td>予算に達していない場合は令和9年2月26日(金)まで受付延長</td> </tr> </tbody> </table>		対象研修期間	事前申請受付期間	備考	1次募集	令和8年4月 ～ 9月	令和8年4月1日(水) ～ 6月30日(火)	予算に達していない場合は令和8年8月31日(月)まで受付延長	2次募集	令和8年10月 ～ 令和9年3月	令和8年9月1日(火) ～ 11月30日(月)	予算に達していない場合は令和9年2月26日(金)まで受付延長		
	対象研修期間	事前申請受付期間	備考												
1次募集	令和8年4月 ～ 9月	令和8年4月1日(水) ～ 6月30日(火)	予算に達していない場合は令和8年8月31日(月)まで受付延長												
2次募集	令和8年10月 ～ 令和9年3月	令和8年9月1日(火) ～ 11月30日(月)	予算に達していない場合は令和9年2月26日(金)まで受付延長												
助成額等	①特別研修 受講料全額 ②一般研修 定額20,000円（受講料が助成額を下回るときは、受講料までとする。） ※1会員あたり、上限5名まで（特別・一般研修合わせて）														
助成対象（研修施設・日程）	特定研修施設 2施設 指定研修施設 23施設 ※研修施設・講習日程は岡ト協のホームページをご覧ください。														
申請方法	対象施設に予約を行うとともに、申請期間までに事前申込書を岡山県トラック協会に提出してください。 研修終了及び支払い完了後に実績報告書を速やかに岡山県トラック協会に提出してください。														

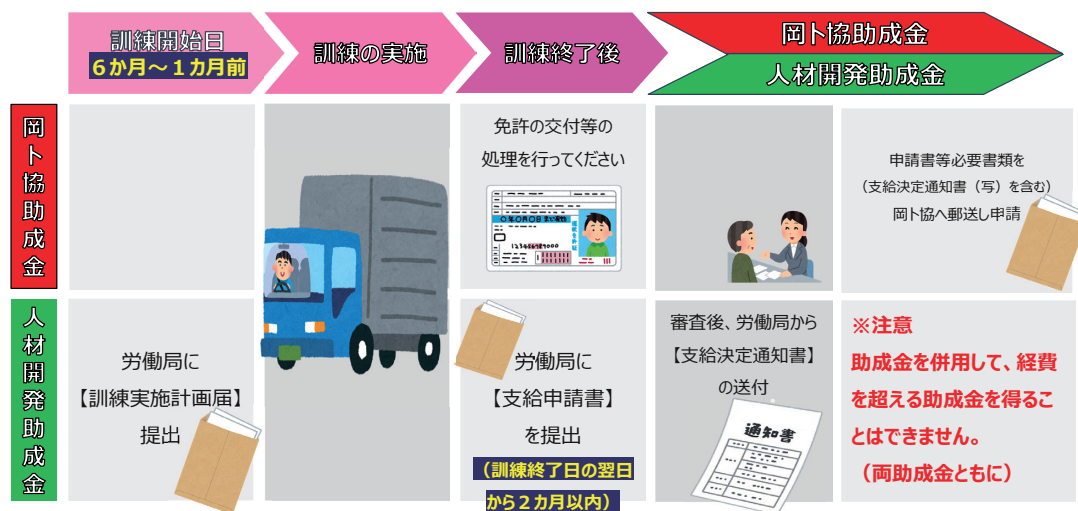


⑦ 大型・中型・けん引免許取得助成金（実績申請）

助成内容	岡山県内の会員事業所に所属する従業員が、運転練習場または指定教習所を利用し、免許を取得した場合に、要した費用の一部を助成します。		
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～ 令和9年3月15日（月）		
助成額等・助成対象	運転練習場使用の場合		
	助成対象	助成額	助成限度
	大型免許 中型免許・けん引免許	利用料の全額	1事業者あたり3名まで
	教習所利用の場合		
助成対象	助成額	助成限度	
大型免許	教習費用の1/2 (上限50,000円)	1事業者あたり2名まで※2種類の免許を同時に取得した場合は、上限の大きい助成額のみ助成対象とする。	
中型免許 けん引免許	教習費用の1/2 (上限30,000円)		
申請方法	大型・中型・けん引免許取得後、申請書に必要な書類を添付し助成対象期間内に岡山県トラック協会へ提出してください。		
その他	自動車運転練習場（岡山市東区中尾355-1） TEL/FAX：086-279-8022 定休日：木曜日、祝日 ※大型・中型・けん引免許の取得のための練習コースを設置しています。予約など詳細については、自動車運転練習場にお問い合わせください。 ※国及び地方自治体等の補助金と併用可能です。		

免許取得助成金フロー図

・人材開発支援助成金（厚生労働省）との併用の場合



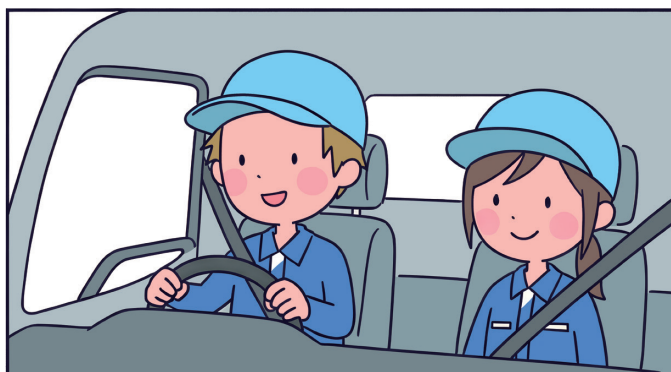
人材開発支援助成金のお問い合わせは、
岡山労働局 職業対策課 助成金事務室
TEL 086-238-5301

⑧ 若年ドライバー等確保のための運転免許取得支援助成金（実績申請）

助成内容	岡山県内の会員事業所に所属する若年層等の運転者が、「指定自動車教習所等」を利用して準中型免許の取得特例講習を受講した場合に要した費用の一部を助成します。		
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（火）～ 令和9年2月26日（金）		
助成額	助成対象	助成額	助成限度額
	特例教習の受講	受講費用の1/3 上限100,000円	1事業者ごと 上限300,000円
	準中型免許の取得 (普通免許取得後のものも含む)	上限40,000円	
	5トン限定準中型免許の限定解除	上限25,000円	
	外免切替講習受講（注）	受講費用の1/2 上限40,000円	
<p>※高校新卒者等で、入社前の在学中（令和7年度中）に上記免許を取得した場合も対象になります。</p> <p>※運転者が個人で費用を支払った場合は、助成金を交付しません。</p> <p>（注）「外免切替講習」とは、普通免許、準中型免許に係る外国免許切替手続における機能確認、知識確認に合格するために必要な機能、知識を習得させるための講習をいう。</p>			
交付要件	<p>○特例教習の受講又は準中取得もしくは限定解除に係る要件 下記①～④のすべての要件を満たす場合に限り、助成金の交付対象とする。</p> <p>①当該事業者が、令和7年4月1日以降に、当該運転者を採用していること。</p> <p>②当該運転者が、平成元年6月2日以降の生まれであること。</p> <p>③当該運転者が、令和7年4月1日以降に、指定自動車教習所等を活用して、特例教習を受講修了し、または準中型免許を取得していること。</p> <p>④当該運転者が、助成金申請時に当該事業者に在籍し、運転者として従事していること。</p> <p>○外免切替講習の受講に係る要件 下記①～④のすべての要件を満たす場合に限り、助成金の交付対象とする。</p> <p>①当該運転者が、自動車運送業分野特定技能1号評価試験（トラック）に合格していること。</p> <p>②当該運転者が、特定活動の在留資格を取得していること。</p> <p>③当該運転者が、令和7年4月1日以降に、受講し、外免切替（普通免許又は準中型免許）における技能確認・知識確認に合格していること。</p> <p>④当該運転者が、助成金申請時に当該事業者に運転者として在籍していること。</p>		
申請方法	交付要件を確認のうえ、特例教習・外免切替講習の受講修了または準中型免許の取得及び支払完了後、申請書類を添付し助成対象期間内に岡山県トラック協会へ提出してください。		

⑨ インターンシップ導入促進支援事業助成金（実績申請）

助成内容	<p>少子高齢化に対応し将来を担う若手人材を確保するための方策の一つとして、高等学校以上の学生による物流現場での職場体験「インターンシップ」事業を行なった場合の費用の一部を助成します。</p> <p>詳しくは、全日本トラック協会のホームページ（http://www.jta.or.jp）に、インターンシップ登録サイトが開設されていますのでご覧ください。</p>								
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～ 令和9年2月26日（金）								
助成額等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>インターンシップ受入れ期間</th> <th>助成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3日間</td> <td>90,000円</td> </tr> <tr> <td>4日間</td> <td>110,000円</td> </tr> <tr> <td>5日間以上</td> <td>130,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ただし、上記の期間は同一学生に対する受入れ期間とし、受入れ人数にかかわらず上記の助成額とする。</p>	インターンシップ受入れ期間	助成額	3日間	90,000円	4日間	110,000円	5日間以上	130,000円
インターンシップ受入れ期間	助成額								
3日間	90,000円								
4日間	110,000円								
5日間以上	130,000円								
助成対象	<ul style="list-style-type: none"> ・助成対象者 中小企業基本法第2条第1項第1条に掲げる中小企業者（資本金3億円以下又は従業員数300人以下）である会員事業者 ・助成対象内容 会員事業者が、全日本トラック協会の開設したインターンシップ登録サイトに必要事項を登録した後、高等学校以上の教育機関からインターンシップを受入れ、次の要件を満たす場合に助成する。 1事業者あたりの申請は1回に限る。 (1) インターンシップ受入れ期間が3日間以上であり、かつ、1日あたりの実施時間が6時間以上であること。 (2) インターンシッププログラムに次のものを含むものであること。 ①点呼や日常点検等安全運行に向けた取組みの見学等 ②乗務体験（学校側からの要請及び社内規定で乗務体験を含まない場合を除く。） 								
申請方法	インターンシップ受入れ後、申請書類を添付し助成対象期間内に岡山県トラック協会へ提出してください。								



⑩ 人材確保活動助成金（実績申請）

助成内容	岡山県トラック協会は、岡山県内の営業所へ採用することを目的とした人材確保活動を推進するため、ドライバー不足解消の取組みとして、企業説明会や交通安全教室の開催、ホームページ及びパンフレット作成で要した費用の一部を助成します。													
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～ 令和9年3月15日（月）													
助成額等	当該年度に人材確保活動を行った経費の上限100,000円まで、1事業者あたり1回のみ													
助成対象	<table border="1"> <thead> <tr> <th>◆対象活動内容</th> <th>◆対象となる経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 企業説明会の開催 ※複数事業者及び複数営業所が共同開催する場合や国、市町村、民間企業主催の合同説明会</td> <td>・お茶代、食事代、会場代、講師代 ・文具代、ノベルティグッズ代 ・会場設置備品装飾代、のぼり等 ・資料作成代、パンフレット代など</td> </tr> <tr> <td>(2) インターンシップ事業の実施（受付期間は1日又は2日間とする。） ・小、中、高、大学生を対象にした会社見学会</td> <td>・車両を使用する場合の車両使用料は (5) 交通安全教室等の実施に限る</td> </tr> <tr> <td>(3) 自社ホームページの新規立ち上げ又はリニューアル ・採用専用サイトの作成が必須 ・自社ホームページのスマートフォン対応版作成</td> <td>・ホームページ制作費 ・ホームページデザイン費など</td> </tr> <tr> <td>(4) 自社PR動画又は自社パンフレットの作成 ・CM及び広告媒体等への掲載料については助成対象外</td> <td>・企画費、構成費、ナレーション費 ・シナリオ費、機材費、印刷費など</td> </tr> <tr> <td>(5) 交通安全教室等の実施 ・学校に向いての交通安全教室や出前講座 ・車両を使用する場合も助成対象</td> <td>(1)、(2) と同じ</td> </tr> </tbody> </table>	◆対象活動内容	◆対象となる経費	(1) 企業説明会の開催 ※複数事業者及び複数営業所が共同開催する場合や国、市町村、民間企業主催の合同説明会	・お茶代、食事代、会場代、講師代 ・文具代、ノベルティグッズ代 ・会場設置備品装飾代、のぼり等 ・資料作成代、パンフレット代など	(2) インターンシップ事業の実施（受付期間は1日又は2日間とする。） ・小、中、高、大学生を対象にした会社見学会	・車両を使用する場合の車両使用料は (5) 交通安全教室等の実施に限る	(3) 自社ホームページの新規立ち上げ又はリニューアル ・採用専用サイトの作成が必須 ・自社ホームページのスマートフォン対応版作成	・ホームページ制作費 ・ホームページデザイン費など	(4) 自社PR動画又は自社パンフレットの作成 ・CM及び広告媒体等への掲載料については助成対象外	・企画費、構成費、ナレーション費 ・シナリオ費、機材費、印刷費など	(5) 交通安全教室等の実施 ・学校に向いての交通安全教室や出前講座 ・車両を使用する場合も助成対象	(1)、(2) と同じ	
◆対象活動内容	◆対象となる経費													
(1) 企業説明会の開催 ※複数事業者及び複数営業所が共同開催する場合や国、市町村、民間企業主催の合同説明会	・お茶代、食事代、会場代、講師代 ・文具代、ノベルティグッズ代 ・会場設置備品装飾代、のぼり等 ・資料作成代、パンフレット代など													
(2) インターンシップ事業の実施（受付期間は1日又は2日間とする。） ・小、中、高、大学生を対象にした会社見学会	・車両を使用する場合の車両使用料は (5) 交通安全教室等の実施に限る													
(3) 自社ホームページの新規立ち上げ又はリニューアル ・採用専用サイトの作成が必須 ・自社ホームページのスマートフォン対応版作成	・ホームページ制作費 ・ホームページデザイン費など													
(4) 自社PR動画又は自社パンフレットの作成 ・CM及び広告媒体等への掲載料については助成対象外	・企画費、構成費、ナレーション費 ・シナリオ費、機材費、印刷費など													
(5) 交通安全教室等の実施 ・学校に向いての交通安全教室や出前講座 ・車両を使用する場合も助成対象	(1)、(2) と同じ													
申請方法	人材確保活動及び支払い完了後、申請書に必要書類を添付し助成対象期間内に岡山県トラック協会へ提出してください。													



⑪ 自家用燃料供給施設整備支援事業助成金（事前申請）

助成内容	安定的な燃料確保に取り組む会員事業者、トラック運送事業協同組合及びトラック運送事業協同組合連合会が、軽油供給施設の新設もしくは軽油専用タンクの増設を行う場合に、その費用の一部を助成します。
助成対象・申請期間・交付決定通知（予定）日	申請期間：令和8年8月3日（月）～令和8年10月30日（金） 交付決定：令和8年9月18日（金）、10月20日（火）、11月20日（金）
助成額等	・軽油供給施設の新設 上限100万円 ・軽油専用タンク増設、増設を伴う代替え 上限 30万円 ※ただし、公募期間内に申請金額が予算総額を超過した際は、1件あたりの助成金額を減額する場合があります。
助成対象	助成対象：会員事業者・協同組合・連合会 ※交付申請は年度内1施設限りとする。 ※過去（平成20～26年度及び平成28～令和7年度）に全ト協から同事業による助成金の交付を受けた会員事業者、協同組合、連合会は、助成対象外とする。 軽油専用タンクの設置（1,000リットル以上）を伴う自家用燃料供給施設の新設もしくは増設を行い、令和8年4月1日～令和9年2月26日までに市町村（各市町村地区消防組合等）より危険物取扱所の完成検査済証の交付を受け、当該設備の支払を完了（支払完了には、割賦販売契約により導入した場合を含む。）するものが対象です。
申請方法	交付申請は公募期間内に申請書を提出してください。 実績報告は設備完成後、実績報告書を、令和9年2月26日（金）までに岡山県トラック協会へ提出してください。

⑫ 「働きやすい職場認証制度」(運転者職場環境良好度認証制度) 取得等促進助成金 (実績申請)

助成内容	運転者の労働条件や労働環境を改善するとともに、運転者を確保・育成するために長時間労働の是正等の働き方改革に取り組む会員事業者の「働きやすい職場認証制度」に基づく認証取得（新規認証または継続認証取得）で要した経費の一部を助成します。
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～令和9年3月15日（月）
助成額等	助成金額は、新規認証取得（上位認証取得を含む）または同位継続認証取得の申請に係る審査料及び登録料（いずれも消費税及び地方消費税を含まない）の1/2上限5万円とする。本社を除く複数の営業所を申請対象とする場合の申請費用についても、上記金額に含まれる。
助成対象	・助成対象者 助成の対象は、岡山県内に本社がある事業者であり、令和2年9月16日以降に認証機関である一般財団法人日本海事協会（以下「認証機関」という。）に認証登録申請を行い、認証機関の審査に合格し、登録証書の交付を受けた事業者とする。
申請方法	登録証書の交付後、申請書に必要書類を添付し助成対象期間内に岡山県トラック協会へ提出してください。

⑬ 経営診断受診促進助成金

助成内容	<p>中小トラック運送事業者のコンサルティング経験豊富な診断士が、経費状況の分析を実施し、改善策の提案・社内説明を行い、希望に応じて運賃設定の支援や交渉資料の作成支援、運賃交渉への同席・説明までをサポートします。</p> <p>注1) 運賃の決定、運賃交渉における意思決定・意思表示は事業者の判断です。</p> <p>注2) 交渉の成功等、成果を保証するものではありません。</p>
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～ 令和9年2月26日（金）
助成対象	<p>(1) ステップ1（経営診断） 事業者による自己診断、診断士による財務診断及び現地調査を実施し、経営状況を指摘する「経営診断報告書」を作成。</p> <p>(2) ステップ2（経営改善支援） ステップ1の結果を踏まえ、経営改善に向けた具体的な相談対応・助言を行い、経営改善に向けた取組を支援。</p> <p>(3) ステップ3（運賃交渉支援） ステップ1、ステップ2の結果を踏まえ、原価計算・運賃設定、交渉準備支援、運賃交渉への同席・資料説明等を通じて、運賃の設定及び交渉を支援。 稼働日数は最大4日とする。</p>
助成額等	<p>(1) ステップ1 費用16万円（税抜）のうち、8万円（Gマーク事業者は10万円） 診断士の旅費交通費の一部、上限5万円</p> <p>(2) ステップ2 費用15万円（税抜）のうち、12万円（Gマーク事業者は13万円） 診断士の旅費交通費の一部、上限5万円</p> <p>(3) ステップ3 費用1日あたり12万円（最大4日、48万円（税抜））のうち、1日あたり8万円、最大4日、32万円（Gマーク事業者は、1日あたり9万円、最大4日、36万円） 診断士の旅費交通費の一部、上限5万円</p>
申請方法	<p>申請期間に利用申込書を岡山県トラック協会に提出してください。</p> <p>診断が完了及び支払い完了後に助成金交付請求書と利用者アンケートを速やかに岡山県トラック協会に提出してください。</p>

4. 災害輸送対策関係

① 防災対策及び感染症防止対策物資購入助成金（実績申請）

助成内容	会員事業者が緊急事態での輸送体制の強化に向けて、BCP（事業継続計画）対策の促進を図り、輸送体制強化のための防災対策及び感染症防止対策に必要な物資を購入した経費の一部を助成します。
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～令和9年2月26日（金）
助成額等	助成金額は、会員事業者が当該年度に物資を新たに購入した経費の1/2上限3万円とし、消費税及び地方消費税は助成対象外とする。申請については、1事業者あたり1回を限度とする。
助成対象	・助成対象者 助成の対象は、当該助成要綱別紙1に掲げる物資を新たに購入した事業者とする。助成の対象となる物資は、当該年度の4月1日から2月末日までに納品及び支払いが完了したものとする。なお、リースやレンタルによる導入や、目的外使用が可能な物資については助成対象外とする。対象物資の詳細は、岡ト協ホームページをご覧ください。
申請方法	物資の納品及び支払い完了後、申請書に必要書類を添付し助成対象期間内に岡山県トラック協会へ提出してください。



5. その他（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付事業）

① 岡山県トラック物流効率化支援金（第3期）

助成内容	「物流の2024年問題」の解決に向け、物流の効率化を図ることを目的に、貨物自動車運送事業者（以下「事業者」という。）に支援金を交付します。			
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～令和8年12月28日（月）17時まで			
助成額等	令和7年12月1日以降に岡山県内の営業所または事業所等に配置し、申請日時点において継続的に使用している物流の効率化に資する機械器具やシステム等の導入経費。			
	種別	機械器具（テールゲートリフター・フォークリフト・搭載型クレーン等）	システム（運行管理・配車・勤怠管理・車両動態システム等）	その他備品類（トラック搭載用2段積みデッキ等）
	交付率	①1/3		②2/3
	交付限度額	①45万円 ②90万円 いずれも1台あたり	①25万円 ②50万円 いずれも一式あたり	①45万円 ②90万円 いずれも購入金額合計
申請限度	3台	一式	1回限り	
	①は、第1期または第2期支援金の交付を受けた事業者 ②は、第1期または第2期支援金の交付を受けていない事業者			
助成対象	岡山県内に営業所を有する下記の事業者でありかつ、中小企業者であること。 ・一般貨物自動車運送事業者または特定貨物自動車運送事業者			
申請方法	導入、支払完了後、岡山県トラック協会へ提出してください。 支援対象等の問い合わせは、岡山県トラック協会 指導課まで			

② 岡山県トラック人材確保対策支援金

助成内容	人材確保対策を図るため、職場環境の整備や求人のための広報等に取り組む貨物自動車運送事業者の負担を軽減することを目的に支援金を交付します。		
助成対象・申請期間	令和8年4月1日（水）～令和8年12月28日（月）17時まで		
助成額等	令和8年4月1日以降に実施した以下の事業に要した経費 (1) 職場環境整備のための備品購入 (2) 就職フェア等への出展料 (3) 求人広告掲載料 上記経費（消費税を除く）の1/3 上限200万円 ただし、(ア) Gマーク認定、(イ) 働きやすい職場認証、(ウ) 健康経営優良法人認定のいずれかを取得している事業者は、上記経費（消費税を除く）の2/3 上限400万円		
助成対象	岡山県内に営業所を有する下記の事業者でありかつ、中小企業者であること。 ・一般貨物自動車運送事業者または特定貨物自動車運送事業者		
申請方法	購入・支払完了後、岡山県トラック協会へ提出してください。 支援対象等の問い合わせは、岡山県トラック協会 指導課まで		



令和8年度助成制度の概要



事業項目	助成事業名	対象	助成内容	申請期限	
1 事 故 防 止 対 策 関 係	①運転記録証明書等発行手数料助成金	自動車安全運転センター発行の運転記録証明書等発行手数料の助成	800円/人（上限枚数 当該年度4月1日現在の被けん引車を除く保有車両数の1.2倍まで）	令和9年 3月15日（月）	
	②適性診断手数料及び運行管理者講習受講料助成金	自動車事故対策機構等を行う適性診断手数料、基礎講習、一般講習の受講料の助成	適性診断手数料（一般） 2,400円/人	令和9年 3月10日（水）	
			適性診断手数料（初任） 2,800円/人		
			適性診断手数料（適齢） 2,800円/人		
			運行管理者基礎講習手数料 4,900円/人		
			運行管理者一般講習手数料 2,200円/人		
	③技能講習助成金〔実績申請〕	フォークリフト等の指定の技能講習の資格を指定機関で取得した場合の受講料の一部助成	4,000円/人 （陸災防未加入者は3,000円/人）	令和9年 3月25日（木）	
	④安全装置等導入促進助成金〔実績申請〕	後方視野確認支援装置を導入した際の経費の一部助成	取得価格の1/2 上限20,000円	令和9年 3月15日（月）	
			側方視野確認支援装置を導入した際の経費の一部助成		取得価格の1/2 上限20,000円
			側方衝突監視警報装置を導入した際の経費の一部助成		取得価格の1/2 上限100,000円
呼吸吹き込み式アルコールインターロック			取得価格の1/2 上限60,000円 1会員あたり2台		
IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器			取得価格の1/2 上限20,000円 Gマーク事業所のみ		
⑤ドライブレコーダー機器導入促進助成金〔実績申請〕	車載器を新たに導入・装着した際の経費の一部助成	取得価格の1/2 上限30,000円 車両総重量8t以上の事業用トラックを管理する会員に対して上限1台	令和9年 2月26日（金）		
		車載器 取得価格の1/2 ・運行管理連携型 上限50,000円 ・一体型 上限50,000円 上限 1会員あたり600,000円			

事業項目	助成事業名	対象	助成内容	申請期限	
1 事故 防 止 対 策 関 係	⑥可動式突入防止装置導入促進助成金〔実績申請〕	可動式突入防止装置を取り付けた際の経費の一部助成	突入防止装置代及び工賃の1/2 上限100,000円/台 1会員あたり5台	令和9年 3月15日(月)	
	⑦睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査実施助成金〔事前申請〕	指定の検査・医療機関で受診したスクリーニング検査のうち健康保険適用外である検査費用の一部助成	第一次・第二次検査費用の1/2 上限2,500円/人 (1会員あたり上限50人) ・国の補助金との併用不可	令和9年 1月29日(金)	
	⑧血圧計導入促進助成金〔実績申請〕	指定する全自動血圧計(業務用)を購入する際の経費の一部助成	取得価格の1/2 上限50,000円(中小企業者のみ)	令和9年 3月15日(月)	
	⑨健康起因事故防止対策等助成金〔実績申請〕	ドライバーが脳ドック検査、心臓ドック検査を受診した際の検査費用及び、熱中症対策資材を購入する際の経費の一部助成	・脳・心臓ドック 検査費用の上限15,000円/人 (申請回数は定めない) ・熱中症対策資材(電動ファン付作業着、ペルチェウエア) 購入価格の1/2 上限100,000円 (1事業者あたり1回のみ)	令和9年 2月26日(金)	
	⑩自動点呼(ロボット点呼)機器及び遠隔点呼機器等導入促進助成金〔実績申請〕〔※〕	自動点呼にあっては、国が認定した機器、遠隔点呼にあっては、国が推奨する機器等を新たに導入し、費用を負担した場合に助成	機器等を令和4年4月1日以降に契約若しくは利用を開始し、かつ国土交通省に届出をして承認された会員事業者に対して上限150,000円/台(1会員あたり1台)	令和9年 2月26日(金)	
	⑪車輪脱落事故防止資材導入助成金〔実績申請〕	車輪脱落事故防止資材を購入する際の経費の一部助成	当該年度に導入装着した資材価格の1/2 上限200,000円 (1事業者あたり1回のみ)	令和9年 3月15日(月)	
2 環 境 対 策 関 係	①低公害車導入促進助成金〔事前申請〕〔※〕	CNG車・LNG車(リース・買取)	CNG車・LNG車を導入する際経費の一部助成	小型 243,000円 中型 917,000円 大型 1,500,000円	令和9年 1月29日(金)
		ハイブリッド車(リース・買取)	ハイブリッド車を導入する際の経費の一部助成	小型 193,000円 中型 670,000円 大型 900,000円	
		電気自動車(リース・買取)	電気自動車を導入する際の経費の一部助成	小型 450,000円	
		燃料電池車(リース・買取)	燃料電池自動車を導入する際の経費の一部助成	小型 450,000円	
	②最新規制適合車導入促進助成金(リース・買取)〔実績申請〕	最新規制適合車を導入する際の経費の一部助成	最大積載量2t以上4t未満 40,000円 最大積載量4t以上8t未満 90,000円 最大積載量8t以上 140,000円 (1会員あたり上限3台) ・国の補助金との併用不可	令和9年 3月15日(月)	

事業項目	助成事業名		対象	助成内容	申請期限
2 環境対策 関係	③エコタイヤ及び再生タイヤ導入促進助成金 [実績申請]		エコタイヤ及び再生タイヤを導入する際の経費の一部助成	3,000円/本 (1会員あたり上限300,000円 (100本分))	令和9年 3月15日 (月)
	④アイドリングストップ支援機器導入助成金 [実績申請]		アイドリングストップ支援機器を購入する際の経費の一部助成	エア (燃烧式) ヒーター 取得価格の1/2 上限60,000円 車載バッテリー式冷房装置 取得価格の1/2 上限60,000円 (1会員あたり上限3台)	令和9年 3月15日 (月)
	⑤グリーン経営認証制度促進助成金 [実績申請]		グリーン経営認証登録又は更新にかかる経費の一部助成	新規取得費用の1/2 上限80,000円 更新費用の1/2 上限40,000円 ※複数事業所をまとめて申請の場合も同様とする	令和9年 3月15日 (月)
3 経営の近代化・ 合理化関係	①近代化基金融資利子補給	一般融資 [事前申請]	物流施設・福利厚生施設等の整備及び省エネ関連機器、車両等の購入資金	利子補給 現在調整中 融資枠 8千万円	令和9年 1月29日 (金)
	②信用保証料助成金 (運転資金等) [実績申請]		融資を受ける際に信用保証協会に支払った信用保証料の一部助成	信用保証料の1/2 上限100,000円	令和9年 3月15日 (月)
	③信用保証料助成金 (経済変動対策資金・経営安定資金・セーフティネット保証、災害関係保証) [実績申請]		岡山県経済変動対策資金等の保証を受ける際に信用保証協会に支払った信用保証料の一部助成	信用保証料の1/2 上限 200,000円 ※災害関係保証を含む場合 上限400,000円	令和9年 3月15日 (月)
	④中小企業大学校講座受講料助成金 [事前申請]		会員事業者の経営者、管理者が中小企業大学校の指定講座を受講した場合の受講料の一部助成	受講料の2/3	令和9年 3月15日 (月)
	⑤従業員研修助成金 [実績申請]		会員事業者が人材育成の目的で協会指定施設において従業員研修会を実施した場合の経費の一部助成	宿泊研修 1名 2,000円以内 日帰り研修 1名 1,000円以内	令和9年 3月15日 (月)

事業項目	助成事業名	対象	助成内容	申請期限
3 経営の近代化・合理化関係	⑥トラックドライバー等安全教育訓練促進助成金 [事前申請]	指定安全教育訓練施設での指定のドライバー等安全教育訓練の受講料の助成	特別研修 受講料全額 一般講習 受講料の一部 (20,000円以内) 上限 1会員あたり5名 ●対象研修期間 ・1次募集 当該年度4月から9月までの講習 ・2次募集 当該年度10月から3月までの講習	【1次募集】 令和8年 4月1日(水) ～ 6月30日(火) 【2次募集】 9月1日(火) ～ 11月30日(月)
	⑦大型・中型・けん引免許取得助成金[実績申請] [※]	岡山県内の会員事業所に所属する従業員が、運転練習場または指定教習所を利用し、免許を取得した場合に、要した費用の一部助成	・練習場を利用し免許を取得した場合、大型・中型・けん引免許取得に係る利用料の全額 (1事業者あたり3名) ・教習所を利用し免許を取得した場合、教習費用の1/2 大型免許 1名 50,000円以内 中型免許 1名 30,000円以内 けん引免許 1名 30,000円以内 (1事業者あたり2名)	令和9年 3月15日(月)
	⑧若年ドライバー確保のための運転免許取得支援助成金 [実績申請]	「指定自動車教習所等」を利用して準中型免許の取得又は特別講習を受講した場合の費用の一部助成	・準中型免許の取得 40,000円以内 ・5トン限定準中型免許の限定解除 25,000円以内 ・特例教習受講 受講費用の1/3 100,000円以内 ・外免切替講習受講料の1/2 上限40,000円 (1事業者あたり上限300,000円)	令和9年 2月26日(金)
	⑨インターンシップ導入促進支援事業助成金 [実績申請]	高校生以上の学生による職場体験を受け入れる経費の一部助成	受入期間 3日間 90,000円 4日間 110,000円 5日間以上 130,000円 (1事業者あたり1回、中小企業者のみ)	令和9年 2月26日(金)
	⑩人材確保活動助成金 [実績申請]	ドライバー等の採用活動のための企業説明会やHP作成、PR動画作成、交通安全教室外の経費の一部助成	実施経費の上限 100,000円 (1事業者あたり1回)	令和9年 3月15日(月)
	⑪自家用燃料供給施設整備支援事業助成金 [事前申請]	軽油供給施設を新設及び代替・増設する場合の経費の一部助成	新設 上限 1,000,000円 (1カ所分のみ) 増設 上限 300,000円 (1施設・1基1回のみ)	令和8年 10月30日(金)

事業項目	助成事業名	対象	助成内容	申請期限
3 経営の近代化・合理化関係	⑫「働きやすい職場認証制度」（運転者職場環境良好度認証制度）取得等促進助成金【実績申請】	働きやすい職場認証制度に基づき認証取得（新規認証または継続認証取得）に要する経費の一部助成	新規認証取得（上位認証取得を含む）または同位継続認証取得の申請を行い、認証機関の審査に合格し、登録証書の交付を受けた事業者（岡山県内に本社がある事業者に限る） 経費の1/2 上限50,000円	令和9年 3月15日（月）
	⑬経営診断受診促進助成金	経営状況、財務状況等を把握し、適切な運賃・料金の設定、取引先との交渉に必要な診断・支援費用の一部助成	<ul style="list-style-type: none"> ・ステップ1（経営診断） 診断費用のうち8万円（Gマーク事業者 10万円） 診断士の交通費の一部 上限5万円 ・ステップ2（経営改善支援） 支援費用のうち12万円（Gマーク事業者 13万円） 診断士の交通費の一部 上限5万円 ・ステップ3（運賃交渉支援） 支援費用のうち1日あたり8万円 最大4日、32万円（Gマーク事業者 1日あたり9万円、最大4日、36万円） 診断士の交通費の一部 上限5万円 	令和9年 2月26日（金）
4 防災輸送対策関係	①防災対策及び感染症防止対策物資購入助成金【実績申請】	防災対策や感染症防止対策のための助成対象物資の購入に要する経費の一部助成	助成対象物資を新たに購入した事業者 購入経費の1/2 上限30,000円	令和9年 2月26日（金）

[注] 助成内容の欄に記載している助成額はトラック協会（全日本トラック協会を含む）の助成額です。

[※] 低公害車、自動点呼（ロボット点呼）機器及び遠隔点呼機器、大型・中型・けん引免許取得などについては、別途国の補助制度も併用可能です。

[※] 5.その他（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付事業）の概要は記載していません。

◎各助成制度の最新情報や要綱、申請様式（申請書、実績報告書、変更届）の取得については、岡山県トラック協会のホームページを利用してください。

<https://okayama-ta.or.jp/>

[トップページ](#)→助成事業

索引

【A～Z】			
CNG車	11	指定自動車教習所	18、19
LNG車	11	自動点呼機器	10
SAS→睡眠時無呼吸症候群	8	車載バッテリー式冷房装置	13
		車両系建設機械運転講習	5
		車両購入に係る利子補給	14
【あ行】		従業員研修	16
アイドリングストップ支援機器	13	準中型免許	19
アルコールインターロック	6	初任診断	4
アルコール検知器	6	新規登録車	11、12
安全教育訓練	17	人材確保活動	21
安全装置	6	心臓ドック	9
一般研修	17	信用保証料	15
一般講習	4	睡眠時無呼吸症候群	8
一般診断	4	スクリーニング検査	8
インジケーター→車輪脱落事故防止資材	10	セーフティーネット保証	15
インターンシップ	20、21	側方視野確認支援装置	6
運行管理者講習	4	側方衝突監視装置	6
運転記録証明書	4		
運転免許取得	18、19	【た行】	
運転練習場	18	建物購入に係る利子補給	14
エア（燃焼式）ヒーター	13	玉掛け技能講習	5
エコタイヤ	12	中型免許	18
遠隔点呼機器	10	中小企業大学校	16
大型免許	18	ディーゼル車	12
		低公害車	11
【か行】		適性診断	4
外免切替	19	適齢診断	4
可動式突入防止装置	7	デジタル・ドラレコ一体型	7
可動式バンパー	7	電気自動車	11
感染症対策	24	電動ファン付き作業着	9
企業説明会	21	特定研修施設	17
基礎講習	4	特別研修	17
技能講習	5	特例教習	19
近代化基金融資	14	土地購入に係る利子補給	14
グリーン経営認証制度	13	ドライブレコーダー車載器	7
クレーン運転技能講習	5	トルク・レンチ	6
経営診断	23		
軽油供給施設	22	【な行】	
軽油専用タンク	22	熱中症対策	9
血圧計	8	燃料電池車	11
健康起因事故防止対策	9	脳ドック	9
限定解除（免許）	19		
けん引免許	18	【は行】	
交通安全教室	21	ハイブリッド車	11
後方視野確認支援装置	6	働きやすい職場認証制度	22
		フォークリフト運転技能講習	5
【さ行】		ペルチェウエア	9
災害関係保証	15	防災対策	24
最新規制適合車	12		
再生タイヤ	12	【ま行】	
車輪脱落事故防止資材	10	無事故・無違反証明書	4
自家用燃料供給施設	22		
自社PR動画	21	【ら行】	
自社パンフレット	21	利子補給	14
自社ホームページ	21	ロボット点呼	10
指定研修施設	17		

※5.その他（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付事業）の索引は記載していません。

◎岡山県トラック協会事務局

郵便番号	所在地	電話番号	F A X
700-8567	岡山市北区青江1-22-33 (岡山県トラック総合研修会館1階)	086-234-8211	086-234-5600

◎支部事務局

	郵便番号	所在地	電話番号	F A X
岡山支部	700-0941	岡山市北区青江1-22-33 (岡山県トラック総合研修会館1階)	086-234-3211	086-234-5600
倉敷支部	710-0847	倉敷市東富井850-1 (倉敷輸送サービスセンター1階)	086-425-0108	086-425-0138
備中支部	714-1224	小田郡矢掛町本堀1296-1 (矢掛輸送サービスセンター1階)	0866-83-1365	0866-83-1366
美作支部	708-0842	津山市河辺722-5 (津山輸送サービスセンター1階)	0868-26-4436	0868-26-4450
備前支部	705-0023	備前市伊里中516-1 (備前輸送サービスセンター1階)	0869-67-2882	0869-67-2883

◎自動車運転練習場

郵便番号	所在地	電話番号	F A X
709-0626	岡山市東区中尾355-1	086-279-8022	086-279-8022

各種助成事業の要綱及び
申請書等については、
岡山県トラック協会ホームページ

<https://okayama-ta.or.jp/>
をご覧ください。



いずれの助成事業も予算に達した場合は、
申請受付を締め切ります。
可能な限り早期に申請をお願いします。